

以德報怨



中華民國新刊 高朝洛 林水樹

二月号の原秀則氏(滑川)のご意見について、いささか所見をのべさせていただきます。

ロータリーの基本精神に、国際奉仕の一条があります。これは、政治的因素を除いた国境を越えての交りです。中日国交断絶後のわが中華民國は、貴国に対して何の無礼的措置もありませんでした。のみならず、ロータリー活動はかえって増加し、シスタークラブ、友好クラブの提携も日を追ってたくさん増えていることは、

誠に嬉しい限りです。

貴国には、約一六〇〇に近いクラブがあり、わが国は三四五・三四六両地区で、香港、九龍、澳門併せて一六〇クラブがあります。貴国のロータリアンの要求並びにロータリー精神に基づき、わが国の一つのクラブは貴国のクラブと、平均二から三のシスタークラブを結んでおります。わが新竹クラブも貴国の三つのシスタークラブと、二つの友好クラブを提携している実情にあります。

わが中華民國のロータリークラブの成立は、一九一九年の上海ロータリークラブを嚆矢に、その活動を全国に広め、遺憾なくロータリー精神を発揮してきたことは、世のあまねく認めるところでございます。

しかし、遺憾ながら、中国大陸では、ロータリーの会合は全般的に禁止されました。あたかも第二次大戦中の貴国がその運動を禁じられたのと、同じことです。それにもかかわらず、貴国の当時の先輩はひるまずに「木曜会」「金曜会」を看板にして、運動を継続してきたことは、誠に敬服の至りです。

もし先輩の方であれば、戦後の日本がわが中華民國よりいかなる恩恵に浴したか、おわかりになりましょう。

中華民國は終戦に際し、日本に対して①同盟国が、日本の天皇制廃止を主張したが、わが国

の蒋介石総統は、日本自身で決めるべきだと主張しました。②蔣総統は在中の日本人及び軍隊を保護しました。③ソ連は日本人をシベリヤに抑留し、強制的に重労働を課し、沢山の日本人を死なせました。しかしわが蔣総統は自分の軍隊復員よりも日本人を先に帰国させました。④終戦後賠償金の要求を放棄しました。⑤ソ連の樺太よりの日本本土進駐、同盟国の九州よりの進駐を蔣総統は極力反対し、米軍の象徴的日本本土進駐を建議した。等々、「以德報怨」すなわち徳をもって怨みに報いることを、国民に諭しました。このような、建議が無ければ、恐らく、現今の日本は東ドイツと西ドイツのように二分されていたでしょう。それ故、日本は終戦後二十年足らずで、世界の経済大国になりました。毎年、国際大会にもちゃんと中華民國の青天白日の旗がかかげられております。ロータリークラブのある一五七カ国はすべて民主主義國家体制ではありますが、必ずしも、すべて国交を持っているとは限りません。

小生たちは、ロータリー精神にそむく行為は出来ません。恐らく全日本のロータリアン先輩諸兄も同じだと思えます。『手続要覧』の一一四頁の国際奉仕に、ロータリークラブおよびロータリアンは常に国際ロータリアンの既定方針に従い、いやしくも平和の獲得および維持を妨げ、誤解を招き、または悪意を生ずる原因とな

るような、いかなる行動、発言、通信または出版物も嚴重に避けて、世界中の国民に対する理解と親善の推進を鼓吹しかつ育成するため努力するよう要請されています。また一一六頁には「ロータリークラブのある国が必ずしも全部国際連合の加盟国であるとは限らない事を考え、国際連合旗の掲揚は、ロータリークラブがロータリー旗及び国旗を掲げる場合、あるいは必要によって外国の旗を掲げる場合と同じく、ロータリークラブその他の自発的な措置に任すべきである」と出ております。日本ロータリアンの良識を請う次第であります。

〈要約〉